

## 井上二郎氏（相島新田名主）のことが知りたい

井上家は近江出身の江戸の商人であった。享保の頃（18世紀前期）、江戸幕府の求めに応じて手賀沼干拓事業に参加したとされる。井上家は代々名主として新田開発を行い、大正時代から井上二郎によって新しい開墾が始まった。戦後、新田開発が完成し、布佐の地は美田と化した。江戸時代の名主邸の面影を残す建物群の9棟が国登録有形文化財（建造物）に登録されている。

参考資料：井上二郎氏（相島新田名主） <sup>あいじましんでん</sup> について <関連資料>			
番号	資料のタイトル	分類番号	該当ページ
1	あびこ歴史散歩	A291	P63～64
2	我孫子の史跡を訪ねる	A291	P104～105
3	我孫子 みんなのアルバムから 第2刷	A748	P78～79
4	房総人名辞書	C281.0	P29～30
5	広報あびこ 平成17～20年度	A318.6	No.1204 2008(平成20)1月1日号
6	我孫子市史研究 第9号	A210.1	P77～110 P111～149
7	我孫子市史研究 第11号	A210.1	P223～246
8	我孫子市史資料 井上基家文書	A210.1	P483～486
9	利根川	C517.2	P12～18
10	我孫子の文化を守る会会報 No.90-179	A201	平成22年10月1日 第130号

<関連ホームページ>

相島芸術文化村